



本機の詳しい取扱説明書(操作ガイド)
およびQ&Aについては、下記ウェブサイトをご覗ください。
<https://casio.jp/support/wat/>

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。



安全上のご注意



電池について

○ ボタン電池を取り外した場合は、電池を誤飲しない、させない。特に乳幼児の手が届く所に電池を置かない。

電池を飲み込んだ場合、または飲み込んだ恐がある場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。

都市コード一覧表

コード	時差	都市名
PPG	-11	パゴバゴ
HNL	-10	ホノルル
ANC	-9	アンカレジ
YVR	-8	バンクーバー
LAX		ロサンゼルス
YEA	-7	エドモントン
DEN	-7	デンバー
MEX	-6	メキシコシティ
CHI		シカゴ
MIA		マイアミ
YTO	-5	トロント
NYC		ニューヨーク
SCL	-4	サンティアゴ
YHZ	-4	ハリファックス
YYT	-3.5	セントジョンズ
RIO	-3	リオデジャネイロ
RAI	-1	ブライア
UTC	0	<協定世界時>
LIS		リスボン
LON		ロンドン

コード	時差	都市名
MAD		マドリード
PAR		パリ
ROM	+1	ローマ
BER		ベルリン
STO		ストックホルム
ATH	+2	アテネ
CAI		カイロ
JRS	+3	エルサレム
MOW	+3	モスクワ
JED	+3.5	ジェッダ
THR	+4	テヘラン
DXB	+4	ドバイ
KBL	+4.5	カブール
KHI	+5	カラチ
DEL	+5.5	デリー
DAC	+6	ダッカ
RGN	+6.5	ヤンゴン
BKK	+7	バンコク
SIN	+7	シンガポール
HKG	+8	香港
BJS	+8	北京
TPE	+8	台北

都市コード一覧表

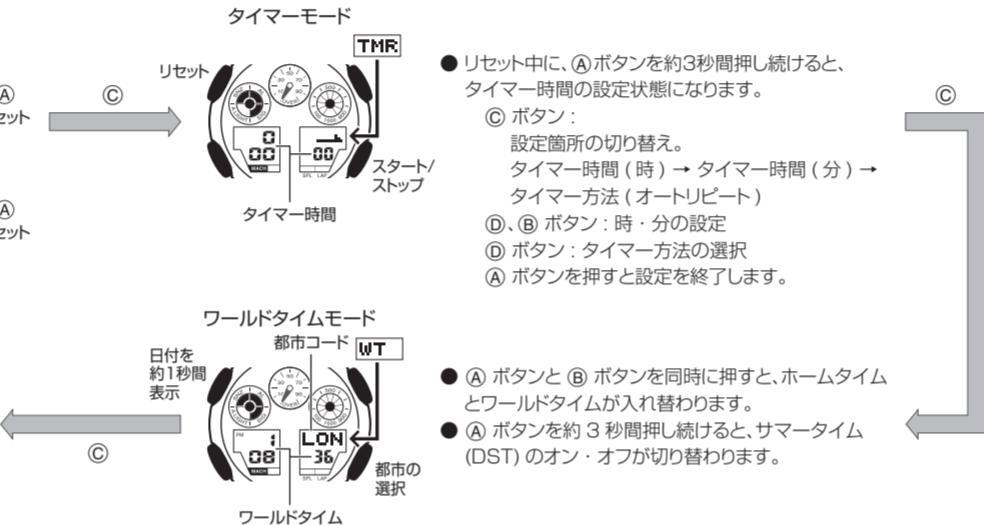
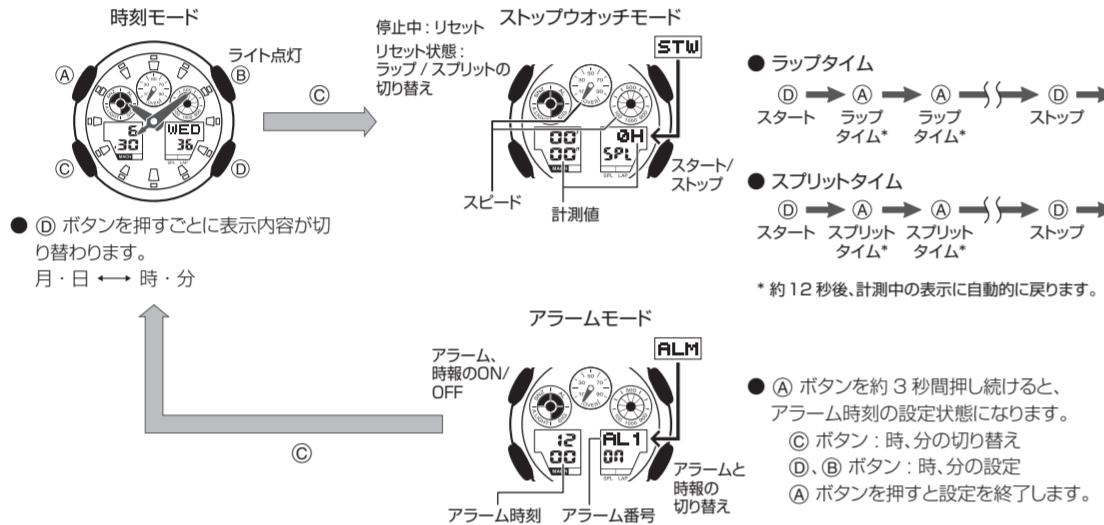
コード	時差	都市名
SEL	+9	ソウル
TYO	+9.5	東京
ADL	+10	アデレード
GUM	+10	グアム
SYD	+11	シドニー
NOU	+11	ヌメア
WLG	+12	ウェリントン

- この表は2009年6月現在作成のものです。
- この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。
- 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。

時計の使い方

モードの切り替えと操作

①ボタンを押すごとに、以下の順でモードが切り替わります。



時計の使い方

③ ①または②ボタンを押して設定を変更します。

画面	変更項目	操作
TYO	ホーム都市の設定	①または②ボタンを押す
OFF / ON	サマータイム/スタンダードタイムの切り替え OFF:スタンダードタイム On:サマータイム	②ボタンを押す
12H	12時間制(12H)と24時間制(24H)の切り替え	①ボタンを押す
36	秒を「00」にリセット • 30~59秒のときは1分繰り上がりります	②ボタンを押す
PM 10 08	「時」「分」の変更	①または②ボタンを押す
5 20 10	「年」「月」「日」の変更	①または②ボタンを押す
LT1 / LT3	ライト点灯時間 [LT1](約1.5秒間) [LT3](約3秒間)	②ボタンを押す

④ ③ボタンを押して設定を終了します。

ご使用上の注意

■皮革バンドについて

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておこうと、他の製品が色移行したり、他の製品の色が皮革(バンド)に移行したりすることがありますので、濡れていときにはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたまにしてください。

●長時間、直射日光(紫外線)に当たり、汚れが付いたまま長時間放置すると色あせする場合があります。

ご注意:皮革(バンド)は、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

●金属部品について

●金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い柔らかい布などでよく拭き取った後に、通常の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。

●ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹼水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い柔らかい布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「薄め用ラップをく」などして、時計本体に洗剤や石鹼水がかかるないようにしてください。

●抗菌防臭バンドについて

●抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの上部、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えられるもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

●液晶表示について

●液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなることがあります。

時計の針が合わない場合

アナログ部(針)は自動的にデジタル部の時刻を指すように設計されています。デジタル部の時刻と合わないときは針の基準位置がずれていますので調整してください。

スピード針の基準位置も同様に調整してください。

調整の仕方は、ウェブサイトの取扱説明書の「アナログ部(針)の基準位置の合わせ方」をご覗ください。

ご使用上の注意

■防水性

●防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	日常	日常生活用	強化防水
時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」 表記無し	5気圧 防水	10気圧 防水
洗顔、雨	○	○	○
水泳、水泳	×	○	○
ワインダーファイン	×	○	○
スキンダイビング (潜水面)	×	○	○

●専門的な潜水=スクイーパーダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。

●時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されないものは防水構造になっておりませんので、多量の水を発する場合、もしくは湿度の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

●防水構造の種類でも、以下のご使用はお避けください。

防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。

●「水中」および「時計に水分がついた状態」で「うっすらやボタンを操作すること」

●入浴のときに使用すること

●温水プールやサウナなどの高温多湿環境で使用すること

●時計を手にかけたまま手洗い/洗顔/家庭などをするときに、石鹼や洗剤を使うこと

●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

●防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。

●電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店に申し付けください(特殊な工具を必要とします)。

●防水時計の一部にデザイン上、皮革/レザーを使用しているモデルがありますが、皮革/レザー付の状態では、仕事事・水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

●防水時計の一部にデザイン上、皮革/レザー付の状態では、仕事事・水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

●海水や泥がついた場合は、真水でよく洗ってください。

●海水や泥がついた場合は、真水でよく洗ってください。